

○第134回動物用医薬品専門調査会（非公開）

日時：平成23年9月28日（水）10：00～11：20

議事概要：

（1）ラクトフェリンを有効成分とする牛の乳房注入剤（マストラック）

・審議の結果「ラクトフェリンについては動物用医薬品として適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できるものと考えられる。また、本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できるものと考えられる。」とすることが了承され、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

*牛の分娩直後の乳房炎発生率の低減に用いられる動物用医薬品としての承認申請がされています。